

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	レコーディング実習 I	科目コード	2910
シラバスコード	196C57-2910		
授業時数/週	3時間		
開講年次・学期	1年・通期		
必修/選択区分	選択必修		
担当教員	金慶來		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	基礎的なレコーディング技術を学ぶ。
到達目標（前期）	MIXING CONSOLEを使いこなし、コラボレーションスタジオでの収録が可能になる。
到達目標（後期）	前期の技術を持ち入り、レコーディングスタジオでのスタジオワークスを学ぶ。
授業方法	コラボレーション・レコーディングスタジオで実習&講義。
実践的教育の内容	一方的に教えるのではなく、TRY&ERRORをさせることによって
評価方法（前期）	初めの持ち点を100点とし、課題提出・TEST点70%、出席点30%で配分する。 欠席1回につき-2点、遅刻1回につき、-1点減点する
評価方法（後期）	初めの持ち点を100点とし、課題提出・TEST点70%、出席点30%で配分する。 欠席1回につき-2点、遅刻1回につき、-1点減点する
授業外における学修	TESTや作品制作の自主練習に対応。
授業計画（前期）	第1週 オリエンテーション 前期・後期含めての内容をおさらい。レコーディングスタジオの紹介。
	第2週 ケーブルについて① コネクタの種類を学ぶ。8の字巻きについて学ぶ。
	第3週 マイクスタンドについて 主なマイクスタンドの紹介とその組み立て方を学ぶ。
	第4週 MICについて① レコーディングスタジオで使用するMICの種類について紹介。
	第5週 TEST① 8の字巻き、マイクスタンドの組み立てのTEST
	第6週 MIXING CONSOLE① MIXING CONSOLEができることを紹介。各セクションの名称から学んでいく。
	第7週 MIXING CONSOLE② チャンネルストリップについて学ぶ。HA, EQ, FADER, ASSIGNについて理解する。
	第8週 MIXING CONSOLE③ MIC - MIXING CONSOLE - ACTIVE SPEAKERを接続、音出しに成功する。
	第9週 MIXING CONSOLE④ AUXについて。音の流れとPRE・POST FADERについて学ぶ。
	第10週 MIXING CONSOLE⑤ AUXについて。モニター送りとリバーブマシーンへの接続ができる。
	第11週 TEST② MAIN OUT/AUX OUTを使い、お題をクリアしていく。
	第12週 MIXING CONSOLE⑥ BUS OUTについて学び、INPUT MIXER→DAW→MONITOR MIXERの接続をする。
	第13週 OVER DUBBING オーバーダビングについて学ぶ。そのセッティングの仕方と操作法を学習。
	第14週 作品制作1-① 4つの班に分け、オーバーダビングを使った収録作品を制作。その打ち合わせ。
	第15週 作品制作1-② レコーディングのリハーサルを通じて必要な技術の再確認。
	第16週 作品制作1-③ レコーディング本番。収録したデータを各自MIX。総評を行う。
	第17週 作品制作1-④ レコーディング本番。収録したデータを各自MIX。総評を行う。

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	前期のおさらい 音の流れに沿って復習する。
	第19週	MIXING CONSOLE⑦ レコーディングスタジオのMIXERについて学ぶ。チャンネルストリップを中心に紹介。
	第20週	MIXING CONSOLE⑧ INPUT側のMIXERを理解する。HA, PAN, S-FADER, BUS ASSIGNなど
	第21週	MIXING CONSOLE⑨ MONITOR側のMIXERについて理解する。EQ, PAN, L-FADER, ST ASSIGN, MONITOR SECTIONなど
	第22週	レコーディングスタジオのモニター構築① CUEBOXについて学ぶ。PAとの違いを理解する。
	第23週	レコーディングスタジオのモニター構築② CUEBOXへの単独送りが可能になる。AUX SECTIONの使い方を学ぶ。
	第24週	MICについて② MICの種類に加え、その原理を知る。指向性について理解する。
	第25週	MICについて③ 各種類毎のMICの聴き比べを行う。近接効果について学ぶ。
	第26週	MICについて④ 指向特性、周波数特性を学び、MICマニュアルを通じて各MICの理解度を深める。
	第27週	DRUM SET RECORDING 複数のMICを立ててレコーディング。打楽器のマイキングについて考察する。
	第28週	GUITAR RECORDING GT AMPについて、MICの種類・位置による音の違いを知る。
	第29週	BASS RECORDING DI, インピーダンス、位相について理解する。
	第30週	VOICE RECORDING コンプレッサー掛け録りの仕方を学ぶ。
	第31週	作品制作2-① 班分け、レコーディングスタジオを使った収録作品を制作。その打ち合わせ。
第32週	作品制作2-② レコーディングのリハーサルを通じて必要な技術の再確認。	
第33週	作品制作2-③ レコーディング本番。収録したデータを各自MIX。	
第34週	作品制作2-④ 作品の提出。総評を行う。	
教科書・教材		
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	随時学生の様子を見ながらカリキュラムの進む方を模索する。	